

こどもの権利条例いっしょに作ってみない会の発表会 実施報告

1. 実施結果の概要

	回	参加人数	内容
こどもの権利条例 いっしょに作ってみない会	【第5回】 R7.11.30(日) 10:00~12:00 @Topic	こども委員:10名	【テーマ】:「発表会の準備をしよう！」 【内容】: ・役割分担の確認 ・各役割の練習 ・招待状、参加賞、ウェルカムボードの作成
	【発表会】 R7.12.14(日) 10:00~12:00 @Topic 交流スペース	こども委員:9名 参加者:52名 ※事務局・委託業者を含 めた会場全体の人数は 71名	【プログラム】: ・開会あいさつ ・こどもの権利条例ができるまでの道のり ・こどもの権利クイズ ・いっしょに作ってみない会ではこんなこと をしたよ！ ・こどもアナウンサーが条例の前文を発表！ ・こども政策課からのお知らせ ・閉会あいさつ

2. 第5回と発表会の様子

第5回

練習の様子



製作の様子



発表会

受付



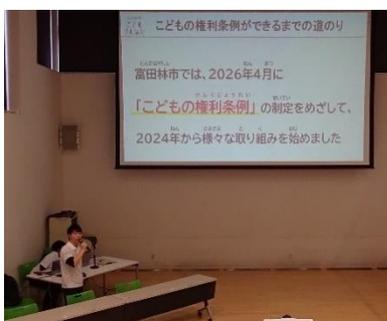
オープニングムービー上映



開会あいさつ



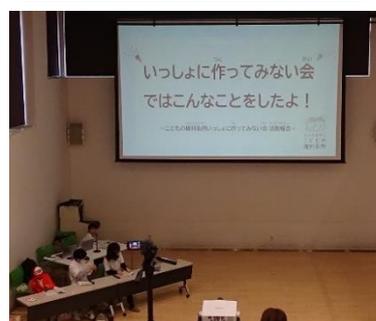
こどもの権利条例ができるまでの道のり



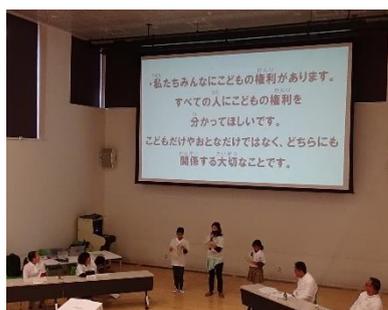
こどもの権利クイズ



いっしょに作ってみたい会ではこんなことをしたよ！



こどもアナウンサーが条例の前文を発表！



閉会あいさつ



3. 12月14日発表会 参加者アンケート集計結果 【12月15日時点:回答数31件】

①あなたにあてはまるものを選んでください。(年代) (1つだけ選択)	
小学生	2
中学生	0
高校生	0
18～19歳(高校生を除く)	2
20代	1
30代	4
40代	8
50代	8
60代	4
70代以上	2

②あなたにあてはまるものを選んでください。(立場) (1つだけ選択)	
こども	3
保護者	7
教育関係者	5
地域活動関係者	5
一般市民	7
その他	4

【その他 詳細】

- ・学生 (他 1 件)
- ・条例検討委員会委員 (他 1 件)

③本日のイベントを何で知りましたか？ (複数選択可)	
市の広報誌・ウェブサイト	2
市からの LINE 等の通知	0
学校からの案内	0
友人・知人からの紹介	9
こども委員からの招待状	16
その他	5

【その他 詳細】

- ・条例検討委員会傍聴で知った
- ・条例検討委員会 (他 2 件)
- ・こども委員の保護者

④発表会全体の満足度についてお聞かせください。(1つだけ選択)		
	とても満足	26
	満足	5
	どちらともいえない	0
	やや不満	0
	不満	0

⑤発表会について、良かった点についてお聞かせください。(複数選択可)		
	子どもたちが発表や進行しているところが良かった	29
	子どもの権利を知ることができて良かった	16
	発表内容がわかりやすかった	21
	その他	1

【その他 詳細】
・本物のニュースみたいでした

⑥今回の発表会を通じて「子どもの権利」について考えるきっかけとなりましたか？(1つだけ選択)		
	とてもそう思う	30
	そう思う	1
	どちらともいえない	0
	あまりそう思わない	0
	そう思わない	0

⑦発表会全体を通して、特に印象に残ったこと、心に残ったことは何ですか？(自由記述)	
	これまで日本ではなかなか周知の進まなかった子どもの権利が、やっと大人からも子どもからも、クチにされるようになり、良かったなあと思います。これからも自分たちの活動を通して、子どもの権利を考え続けていきたい、また制定された権利条例がきちんと富田林市で実行されるように、一緒に活動していきたいと思います！これからもどうぞよろしくお願い致します！
	前文に「見守ってくれてありがとう。」の言葉が入ったことに感動しました。他にはない素晴らしい前文だと思います。
	発表会という形式で、堅苦しくなく『子どもの権利条例』について最後まで聞くことができた。ニュース番組形式のナレーションとコメンテーターのやり取りは面白かった。
	職員さんの最初の説明がわかりやすかったです。子どもたちは適材適所で役割があり、多感な年齢の子たちがほぼ初めて会う方の前で立派に話していて感動しました。大人になる前の子どもたちにとっても、貴重な体験になったと思います。
	子どもが主役のために大人が話す時間ができる限り減らしている工夫がしっかりされていることにとても感心した。

⑦発表会全体を通して、特に印象に残ったこと、心に残ったことは何ですか？（自由記述）	
	とても良い発表会だったと思います。子ども自身が大人任せにせず、自分事として考えている姿が素晴らしかったです。子どもも大人も対等な立場である。その通りだと思います。ただ、履き違えてはいけないと思う事は、大人は子どもを教え導く立場であり、子どもは大人から社会を学んでいく立場である事。目上には相当の敬称をつける事や敬語を使い分けることなど、立場の違いや日本の文化も大事にしたいところもあります。
	ニュース形式でとてもわかりやすかった。こども委員のみなさんありがとう。
	こどもたちの声に応じていくことの大切さをあらためて感じました。
	こどもたちひとり一人に役割があり、チームワークがしっかりとしていること。スライドが見やすいこと。
	こども委員のみなさんがとてもがんばっていて、こどもたちが主体の条例ができて大変感動しました。ありがとうございました。とてもすてきでした。
	こども委員の保護者です。発表までご指導ありがとうございました。毎回とても楽しみに行っていました。自分の意見を出せて、みなさんがとても優しいんだとイキイキした顔をして教えてくれていました。私自身もこどもの権利を頭に入れて日々の生活をこどもと過ごすようにします。考えさせられました。
	涙でした。大人としてこどもの権利を守っていきたいと思います。これからも…。安心・自信・自由 CAPを富田林でも復活してください。
	こども委員さんががんばっていました！
	「ほんまにやってや」という言葉です。知ることから、実現することにつなげていきたいです。
	こどもたちが楽しそうに取り組み、発表しているのが印象的でした。ありがとうございました。
	こども委員のみなさんの思いに胸が熱くなりました。「ほんまにやってや！」という言葉、心にきざみたいです。
	たくさんのこどもの思いが伝わる発表でした。私もがんばるぞと思いました。
	大人以上に考えていてすごいと思いました。
	こどもの気持ちや考えを知り、接し方に考え直すきっかけになりました。みんなのねがいが国に伝わればいいなと思います。がんばれ！
	こどもたちのがんばっている姿がみられてとてもよかったです。ほんまにやろう！ですね！
	発表を見てすごく伝わり、こどもを参加させてとても良かったと思いました。もっとこどもたちが輝けるように過ごしてほしいです。